

学校だより

3月号



原 西

令和5年 3月 2日

福岡市立原西小学校 校長 田中 栄司

今年度の取組を振り返って

【主体性を育む授業づくりの推進】

「校内研究においてICTを活用し、主体的・対話的で深い学びに向けた授業づくりを推進する」

国語の「書く」単元でICTを活用して授業実践を行いました。可視化、共有化、個別最適化といったICTのよさを取り入れることで、書くことが苦手な子ども達も、意欲的に自分の考えを書き表す姿が見られました。

「これまでの実践とICTを効果的に組み合わせる新しい授業づくりの研修を実践する」

ICT教員研修を4回実施しました。実際の授業場面を体験したり、相互に教え合ったりして、教員のICT活用能力が向上しました。

「自学の内容を盛り込んだ家庭学習を実施する」

自学メニューの例を学年に合わせて紹介したり、家庭学習パワーアップ週間で保護者の方の協力をお願いしたりすることで、昨年よりも自学に取り組む子どもが増えました。

【心の教育の充実】

「毎月の生活アンケートやQUアンケートを活用したPDCAサイクルに基づいて学級経営を進める」

毎月の生活アンケートやQUアンケートについては学年で情報を共有し、気になる姿については学年全体で見守ることができました。また、毎月や毎学期ごとに子どもの姿を通して振り返りを行い、PDCAを意識した学級経営を進めることができました。

「月1回の部会やケース会議で子どもの様子を共通理解するとともに、取組方法や支援体制を検討する」

部会やケース会議を計画的に進めたことで、子どもに合わせた取組を進めたり、支援体制を整えたりすることができました。

「スクールカウンセラー（SC）、スクールソーシャルワーカー（SSW）、関係機関等と連携し、登校しやすい環境に努める」

行き渋り等の子ども達について、早い段階でSCやSSWにつながることができました。担任だけではなく、通級指導教室の先生、区役所等の関係機関とも連携し、子どもや保護者の方について支援を進めていますが、行き渋り等の理由も多様化しており、昨年度よりも増えています。

【基本的生活習慣の確立】

「学期末アンケートで、挨拶や掃除を積極的にしていると肯定的な回答をする子どもの数7割以上を目指す」

学校生活での挨拶や無言清掃については、子ども自身に振り返りをさせることで意識を高めることができています。（保護者アンケート76%）学校外での挨拶やごみの持ち帰りについてはまだ十分とは言えません。引き続き指導を続けていきたいと思えます。

「早寝・早起き・朝ご飯について保護者の理解を得て、アンケート調査により実態を分析し、今後の目標を立てる」

生活習慣調査の結果を受けて、保健だよりや食育だより、懇談会等で保護者の協力を得られるようにしています。懇談会の参加が少なく、直接的な働きかけが難しいですが、今後も基本的生活習慣について子ども達に指導し、保護者の方にも働きかけていきます。

「新しい学校の生活様式の定着が図れるよう学校全体で指導する」

指導を継続的に行っている結果、感染症予防のため、手洗い、マスク着用、換気等、子ども自ら考えて対策ができるようになってきています。

本年度、本校の教育活動充実のために、PTA活動にご協力いただきました役員の皆様、ボランティアの皆様、誠にありがとうございました。

3月の主な行事

1日	放送朝会	21日	春分の日
9日	卒業式総合練習	22日	特別時制（下校13:05）
10日	大掃除	23日	特別時制，給食終了（下校13:05）
15日	6年生給食終了，6年生修了式	24日	特別時制，修了式，離任式（下校12:20）
16日	第57回卒業証書授与式	25日～4月6日	春休み
20日	特別時制（下校14:35）	4月7日	始業式

